

Race Report

高橋選手、前戦に続きダブルウィンを達成すると共に 第3戦の鈴鹿から5連勝を飾る！

カタールのロサイル・インターナショナル・サーキットにて後半戦も残り2戦になりましたFIMアジアロードレース選手権が開催されました。週末を通して平均温度が41℃の中、高橋裕紀選手(#72)がフリープラクティス1と2でトップタイムを叩き出し、他を圧倒する展開になりフリープラクティス3ではついにZamri Baba選手(#52)が記録していたコースレコードを塗り替える2.04.413秒をマークし更に他を圧倒する速さを見せつけます。

高橋裕紀選手はフリープラクティスからの勢いそのままに12周目に2:04.729秒をマークし予選トップをもぎ取ります。Zaqhwan選手(#1)は2:06.190秒というタイムで予選を9番手で終えます。

レース1では8台がトップ争いを行うという激しいバトルが展開された中、Taiga選手(#93)が7周目の1コーナーで小山知良選手(#71)のリアを引っ掛けてしまい両者転倒。高橋裕紀選手に運も味方しそのままトップへ浮上し31:26.663というタイムで優勝。チームメイトのZaqhwan選手は1コーナーのクラッシュによりフロントスクリーンにダメージを負うアクシデントに見舞われるにも関わらず31:36.759で5位入賞を果たす。

レース2では高橋裕紀選手が15周の激しいレースを31:18.704秒で終え今季5勝目を上げ、チャンピオンシップを177ポイントでリード。2位との差を44ポイントと広げ、年間チャンピオンを目前としています。Zaqhwan選手は0.021秒という僅差で小山知良選手に敗れるも4位でチェッカーを受けた。

Musashi Boon Siew Honda はSS600CCクラスでコンストラクターズでなんと4年連続トップを飾ることが出来ました。(2012, 2013, 2014, 2015)

Honda様、Musashi様並びに、スポンサーの皆様に今一度感謝したいと思います。

次戦12/3～12/6に開催が予定されているタイ・ブリラムでお会いしましょう！